禁裏御所御用日記 九十

826
371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

帝国図書館蔵書

禁裏御所御用日記

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

正月辛
酉元日晴寒気甚
一西刻拝宣引
出御宣引同刻引納
清涼殿東廂雲鶴障

大正
6. 4. 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

正月辛酉元日晴寒気甚

一四日拝宣引

出御宣引同刻了

清涼殿東階雲橋柱

御剱頭弁腊燭取之

諸卿供奉庭上平伏地

下侍人之外祭主未列

大正
6. 4. 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一正五位下万里小路宣房朝臣
上総介従四位下
元亨三年二月廿日叙之
一参会始
今日初参内
従三位
権中納言
書保元之例之
一宣下
一上卿参内
一宣下
一上卿参内
一宣下
一上卿参内

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

三月十六
一関白殿、 三条
 新大納言 実美
 中納言 公知
 三位中将 実愛
 右衛門督 実万
一京極宮、 義知
 侍従 有之
一有栖川宮、 幟仁
 侍従 有之
一二位黄門、 生駒
 右近衛少将 雅望
 右侍従 雅典
来ル廿三日 春日
 行幸 供奉
 右同断

一雨不降
十三日壬寅雨
一雨不降
十四日癸卯晴稲荷祭
一雨不降

十五日甲辰快晴
一雨不降
十六日乙巳晴
一雨不降
十七日丙午雨
一雨不降
十八日丁未晴
一雨不降
十九日戊申晴三王祭
一雨不降
廿日己酉快晴
一雨不降御祭 御神事
下略 此日御神事ニ
未だ帰り給ハず依て指揚不
降哉と一同ニ案ず
打刻七ツ上ニ休息ス
後ち勅使雲茂卿参
向ニ付御神事ニ
解ニ

三日庚寅雨雷雨降續夜

一昨日不參

一昨日申刻參

一昨日不參

四日辛卯晴

一昨日不參

十六日癸巳晴

一昨日不參仍今日參

退出有之

一御所御庭内ニ而

御能有之依之今日

御参内無之

七日甲午晴

一昨日不參父祥忌之故

御典經頂

一御物御遊明日有之故

夜ニ入參內御遊有之

參內之輩改服之儀

有之ニ候哉之事

九日 雨 中納

一 武家伝奏 広橋大納言 万里小路中納言 勧修寺宰相中将 日野中将 烏丸中将 小川坊城中将 高野宰相中将 柳原中将 日野弁 勘解由小路蔵人 高野蔵人

一 両伝奏 議奏 一通

一 両伝奏 議奏 武家伝奏 一通

一 両伝奏 議奏 武家伝奏 勧修寺宰相中将 日野中将 烏丸中将 小川坊城中将 高野宰相中将 柳原中将 日野弁 勘解由小路蔵人 高野蔵人 退出

一 両伝奏 議奏 武家伝奏 一通

十日 晴 中納

一 武家伝奏 広橋大納言 万里小路中納言 勧修寺宰相中将 日野中将 烏丸中将 小川坊城中将 高野宰相中将 柳原中将 日野弁 勘解由小路蔵人 高野蔵人 退出

一 両伝奏 議奏 武家伝奏 一通

十八日 雨 御用人
三服 参雨当番
一菖蒲 准后様 六月六日 御拝
参内 御帰 御礼 申上
同 夜 御礼 申上
一参内 御用 申上
御太刀 御馬 御目録 八人
御取次 公文 御返
一菖蒲 准后様 六月六日 御拝
参内 御礼 申上
一菖蒲 准后様 六月六日 御拝
神文 御礼 申上

長谷川
市川
川合

石飯 宅 越

上田主三

石飯 宅 越
新井 参 伝
高屋 ニ 伝

十九日 雨
御用人
三服 当番
一菖蒲 准后様 六月六日 御拝
御礼 申上
一禁裏 准后様 六月六日 御拝
御礼 申上

去ル十一日曽根周防守
任官御役不勤免ニ
候ニ付自今ハ
二位ニ准ス家格
差免ル旨申渡ス
一役人石谷備後守
家督ニ付
御目見
仰付ル
一永井兵部少輔
病気ニ付
御役御免
願差出ス
一御台所様御
参詣ニ付
御先ニ
御小姓
御小納戸
御坊主
御供
一御台所様御
帰城ニ付
御先ニ
御小姓
御小納戸
御坊主
御供

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一仰ぎ候て拝し退も
一准后様上臈おかう殿
　　参らるゝ旨、長橋ニ仰ル
女二
一辛
　　巳晴曇寒気

参内小朝之礼如常

三日壬戌
一仟務之外申刻出
一仟務之外申刻出
一仟務之外申刻出
四日癸亥
一長橋局ゟ高氣天切手
御役ニ付一光依成
典侍ニ成ニ付當
仟務ニ付
六日甲子
一仟務之外申刻出
七日癸巳
一武家傳奏ゟ明日
旨承候ニ付而
ニ而
一承候ニ付
一天氣之御尋ニ付
一仟務之外申刻出
八日甲午

一今朝天明之後小雪ニ而
薄雪在ニ積候ニ
天脈法診之処ニ而
ニ手到ニ不乱候ニ付
表御医衆ニ而
ニ通ス
御脈ニ而
ニ而
一御修復ニ付
一夜ニ入
一正親町ニ而
一御修復ニ付
一御修復ニ付
十日 庚
申晴
一御修復ニ付

一正親町三位殿御所労ニ而
当分御参不被成候旨
今朝御届有之候事
一勅使参向ニ而
御神事御執行被遊候事
十日 庚申 晴
一伊勢守今朝参上退出
一伊勢守今朝参上退出
一伊勢守今朝参上退出
十一日 辛酉 晴
一改元ニ付賀茂社へ遣
之使ハ今朝十二時吹玉ふ
一伊勢守今朝参上退出
一伊勢守今朝参上退出
一去ル廿日被申付候
大祓退出
一去ル廿日被申付候
大祓退出

十七日癸卯
一昨夜雨降
一伊勢守参内退出
十八日甲辰
一伊勢守参内之後
関白亭江被参候由
予も明日之定参内
之事ニ而
十九日乙巳
一伊勢守参内退出
一石三位被参
天脈奉拝診之後
暑気之通ニ而
御気分之事ニ而
下痢之気味
一伊勢守参内退出
一増阿闍梨
御前江
皆参上

十二月巳

九七日癸丑晴
一仁孝天皇御年忌御追
善御中陰ニ付
今日申刻ヨリ寛永寺清水
堂ニ而御法事有之
廟ニ而ハ
御名代
一仁孝天皇御年忌ニ付
晦日丙辰晴
一御簾ヲ掛ケ候ト吹聚
候ヘ共有名吹色ニ
而ハ無之候ニ付
一御簾ヲ掛ケ
九月朔日丁巳晴
一仁孝天皇御
二日戊午曇雨
一仁孝天皇御
三日己未晴
一仁孝天皇御

己刻地震
雷鳴夜中ヨリ
雷雨
一仁孝天皇御

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一仲秀卿参仕
二日戊午雨
一仲秀卿参仕
三日己未晴
一仲秀卿参仕
一仲秀卿参仕
四日庚申晴 已刻地震 参ニ而
一仲秀卿参仕
五日辛酉雨 夜中ゟ夜中ゟ
一仲秀卿参仕
六日壬戌雨
一仲秀卿参仕
七日癸亥晴
一仲秀卿参仕
八日甲子晴 九月ゟ
一仲秀卿参仕
九日乙丑雨 従二條ノ御所ゟ
一仲秀卿参仕 大雨気人多
宮様ゟ従二條様御薬ヲ被下
一仲秀卿参仕
十日丙寅晴 大雨気不参 御断申ス
一仲秀卿参仕

十一日丁卯伏晴
一例幣 陰陽寮 宗像敬通 清原頼業 清原頼隆
一御己半刻 龍顔 園上卿
一三枝千尋 庭上 亀甲 半月 十六次
四足 判官 小槻孝亮
書 仮宣旨 弁
中務 侍従 中納言 重
右兵衛督 浦 四人
膳 高橋 義右衛門 清原定俊

一自今日面注 夏 土用 寒気 来廿日 寒冷 来

十二日戊辰 伏晴
一御湯 奉仕

十三日己巳 晴
一三枝千尋 庭上 亀甲 半月 十六次 冊

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用